

令和元年度 第4回生駒市行政経営会議

案件1 予算編成状況について(財政経営課)

〈概要〉

予算要求が各部から出揃ったが、一般行政経費(臨時分)が一般財源配分額から26%超過している状況である。全体的に臨時的経費を削減する必要があることから、各部で検討していただき、削減案の提出をお願いしたい。

〈会議での結論〉 了承

【主な意見】

- ・各部の事情が異なる中、一律に26%削減というのは厳しいのではないかと。
→一律26%削減をお願いしたい。

案件2 行政改革大綱について(財政経営課)

〈概要〉

9月議会での意見、パブリックコメントでの意見を受けて修正を行った上で、行政改革推進委員会から答申をいただいた。今後12月議会で策定報告を行う予定。

9月議会後の主な修正箇所は以下のとおり。

- ・タイトルに「第3次」と追記し、「第3次行政改革大綱」とした。
- ・10億円削減が必要な理由を冒頭に記載した。
- ・行政改革に取り組んだ効果のイメージを分かりやすく記載するため、グラフを追記した。
- ・5年間で10億円以上の経常経費を削減することを分かりやすく記載するため、イメージ図を追記した。
- ・大綱との関係性を明確にするため、行動計画に基本方針と基本目標の関係を示す図を追記した。

〈会議での結論〉 了承

【主な意見】

- ・パブリックコメントは、何件の意見が提出されたのか。
→合計で13件の意見が提出された。

案件3 まち・ひと・しごと創生総合戦略について(秘書企画課)

〈概要〉

まち・ひと・しごと創生総合戦略会議や各課との協議を経て、第2期総合戦略(案)をとりまとめたので、各部において最終の確認をお願いしたい。

今後12月議会でパブコメ前報告を行い、パブコメを実施した上で、3月議会で策定報告を行う予定。

概要は以下のとおり。

- ・第1期総合戦略の取組は道半ばの状況であり、第2期においても第1期の基本フレームを踏襲しつつ、計画案を作成した。

- ・人口ビジョン（案）では、2065年において9万人弱の人口となる見通し。
- ・第1期では「子育て世代、特に女性」をターゲットとしていたが、第2期では、もう少し幅広い層に焦点を当て、多様な働き方に対応した取組を推進できるよう、子育て世帯を主なターゲットとしつつ、25～44歳の働き盛り世代に焦点を当てている。

〈会議での結論〉	了承
----------	----

【主な意見】

- ・第1期が良くできており、大きく方向性を変えずにバージョンアップを依頼したもの。総花的にならないように留意されたい。
- ・全国的に人口が減ることは止められない。闇雲に人口増を目指すわけではないが、各部において、「自然増」、「自然減の抑制」、「社会増」、「社会減の抑制」のどこに重点を置くのか意識して取り組まれない。

案件4 職員提案について（秘書企画課）

〈概要〉

8月の職員提案推進月間に8件の提案があった。今年度から新たに、時間外勤務の削減や女性活躍推進などの働き方改革に寄与する提案を受け付ける「ワークライフバランス提案枠」を設け、全8件のうち2件がこの提案枠で提出された。

各部長において、それぞれの提案に対して採点をお願いしたい。

〈会議での結論〉	採択
----------	----

【主な意見】－